

平成21年6月24日

各 位

本店所在地 東京都渋谷区渋谷二丁目1番1号  
会社名 株式会社アイレップ  
代表者 代表取締役社長 紺野 俊介  
(コード番号: 2132)  
問合せ先 取締役管理本部長 室井 智有  
電話番号 03-5464-3398 (代)

### 業務・資本提携および主要株主の異動に関するお知らせ

当社は、2009年6月24日に開催された取締役会において、デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社(大阪証券取引所ヘラクレス市場上場、証券コード:4281、以下「DAC社」と)との業務・資本提携に関する基本合意について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。DAC社は、当社の筆頭株主である高山 雅行と、同氏の保有する当社株式のうち、5,704株(発行済株式総数の21.0%)を譲り受ける合意に至っており、当社はDAC社の持分法適用会社となる見込みです。

#### 記

##### 1. 業務・資本提携の理由

日本の広告市場は、世界的な景気減速という環境下で厳しい状況にあり、高い成長を続けてきたネット広告もその影響を受けつつあります。そのような中で、リスティング広告・アフィリエイト広告といった費用対効果が見えやすいネット広告は、企業の広告費削減の動きがみられる中でも需要が堅調に推移しております。

当社は、リスティング広告を中心にSEM(※) 専業会社として事業を行っており、2007年12月にはインターネットメディアレップのリーディングカンパニーであるDAC社と、リスティング広告を中心としたサービス提供を行う株式会社レリバンシー・プラスを共同設立するなど、積極的に当分野での事業拡大に努めてまいりました。

当社およびDAC社では、リスティングやアフィリエイトといった広告の需要は、費用と効果の直接的な関係を重視する広告主を中心に今後も伸長するものと考え、さらなる事業拡大の可能性を共同で検討してまいりました。

その結果、両社の資本関係を強化すること、ならびに、SEM領域における強みを生かしつつもリスティング広告にとどまらない事業展開を連携して進めることにより、ネット広告市場における両社の競争力強化を目指すことといたしました。

当社は今回の業務・資本提携により、SEM専業会社から、SEMやアフィリエイトマーケティングを中心として広告主のマーケティングを最適化する「デジタルマーケティングエージェンシー」への転換を図り、企業価値を向上させてまいります。

(※) SEM = Search Engine Marketing (検索エンジンマーケティング) とは、検索エンジンを利用するユーザをターゲットとしWebサイトへの集客、収益化を図るマーケティング手法です。

##### 2. 業務提携に関する基本合意の内容

具体的な業務提携の内容については、今後両社の間で協議を進めてまいります。両社のブランドと営業活動の独自性を保ちつつ、次のような検討を進めたいと考えております。

- ① アフィリエイト広告事業に関する協業の実施
- ② クリエイティブ領域やモバイル領域等、様々な広告周辺領域で事業を展開するDACグループ各社

との共同事業の検討・推進

- ③ 当社が保有するSEM関連テクノロジーと、DACグループ各社が持つアド・テクノロジーの融合による新しいSEM周辺領域事業の開発・推進

### 3. 資本提携の内容

両社の関係をより緊密なものとするため、DAC社は当社の発行済株式総数の21.0%を取得することで当社の主要株主となり、当社はDAC社の持分法適用会社となります。

具体的な内容については、5. 株式譲渡の内容をご参照ください。

### 4. DAC社の概要

- ① 商号 デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社
- ② 主な事業内容 インターネットメディアレップ事業
- ③ 設立年月 1996年12月
- ④ 本社所在地 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 YGPタワー33F
- ⑤ 代表者 代表取締役社長 矢嶋 弘毅
- ⑥ 資本金の額 40億31百万円(2009年2月末現在)
- ⑦ 従業員数 757名(2009年2月末現在 連結)
- ⑧ 発行済株式総数 534,423株(2009年2月末現在)
- ⑨ 大株主および議決権比率(2009年2月末現在)
- |                     |       |
|---------------------|-------|
| 株式会社博報堂DYメディアパートナーズ | 45.1% |
| 株式会社アサツーディ・ケイ       | 24.8% |
| 株式会社博報堂             | 8.6%  |
| 株式会社東急エージェンシー       | 1.9%  |
| 株式会社日本経済社           | 0.8%  |
- ⑩ 当社との関係 現在、出資関係、人的関係はありません。
- ⑪ 最近事業年度における業績の動向(連結)

(千円)

	2008年11月期
売上高	45,826,187
営業利益	1,406,033
経常利益	1,346,753
当期純利益	843,137
総資産	14,307,930
純資産	8,462,804

### 5. 株式譲渡の内容

- ① 譲渡人 高山 雅行(現 当社代表取締役会長CEO)
- ② DAC社と当社との関係 現在、出資関係等はありません。
- ③ 譲渡価額 1株につき64,500円
- ④ 譲渡株式数 普通株式5,704株
- ⑤ 譲渡価額の総額 367,908,000円
- ⑥ 譲渡予定年月日 2009年6月25日

### 6. 当該株主の異動前後における議決権の数および総株主の議決権の数に対する割合

(1) DAC社

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数 に対する割合 (※)	大株主順位
異動前 (2009年3月末現在)	—	—	—
異動後	5,704 個 (5,704 株)	21.00%	2 位

(2) 高山 雅行

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数 に対する割合 (※)	大株主順位
異動前 (2009年3月末現在)	18,585 個 (18,585 株)	68.42%	1 位
異動後	12,881 個 (12,881 株)	47.43%	1 位

(※) 総株主の議決権の数に対する割合は、2009年3月末現在の発行済株式総数 27,160 株により算出しております。

7. 日程

- ① DAC社との業務・資本提携基本合意書の締結 2009年6月24日
- ② DAC社と高山雅行との株式譲渡契約書の締結 2009年6月24日
- ③ 株式譲渡期日 (予定) 2009年6月25日

8. 今後の見通し

当社とDACグループは、本業務・資本提携により、相互協力関係を強化して事業展開を行い、両社の企業価値向上に努めてまいります。

また、高山雅行は筆頭株主および代表取締役として、引き続き当社経営に参画いたします。

今後、具体的内容を検討する過程で、本件が業績に重要な影響を及ぼすことが明らかとなった場合には、適時開示いたします。

以上